

第 114 期

報 告 書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

A world map is centered on the page, rendered in a dark red color. From the center of the map, numerous bright white light rays radiate outwards across the entire page, creating a sense of global connectivity and illumination. The background is a gradient of orange and red.

**WORLDWIDE  
AUTOMOTIVE LIGHTING**

安全を光に託して



株式会社 小系製作所

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第114期の営業概況等をご報告申し上げます。

当期における我が国の経済情勢は、景気刺激策や円高是正、株価上昇等に伴い、輸出産業を主体に企業収益の改善が見られ緩やかに回復基調で推移いたしました。世界においては、依然として欧州債務問題や、ウクライナ情勢不安、中国リスク等があるものの、米国景気の回復、新興国の需要拡大などにより、低成長ながら堅調に推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内自動車生産は、期前半が前期のエコカー補助金等の影響により減産となったものの、昨年9月以降は消費税増税前の需要等もあり増産に転じ、累計でも前期に比べ増加となりました。海外では、欧州が経済停滞により横這いとなるなか、北米や中国、インドネシア等新興国での需要拡大により、世界の自動車生産台数は前期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、海外生産能力の増強、製品開発力の強化、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。昨年9月に中国の広州小糸第2工場が稼動したのに加え、本年に入り米国ノース・アメリカン・ライティングのアラバマ工場、パリス工場の拡張を行いそれぞれ稼動いたしました。

当期における連結売上高は、主力の自動車照明事業が大幅増収となり、前期比26.4%増の5,975億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

### 〔日本〕

自動車生産は、期前半が前期のエコカー補助金等の影響により減産となったものの、9月以降は消費税増税前の需要等もあり増産となったことから、売上高は前期比6.1%増の2,776億円となりました。

### 〔北米〕

自動車需要の回復に伴う日本車の生産増加や、現地自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前期比48.8%増の935億円となりました。

### 〔中国〕

自動車需要が増加するなか、現地自動車メーカー向けの受注拡大、及び広州小糸第2工場の稼動が寄与するなど、売上高は前期比59.3%増の1,498億円となりました。

### 〔アジア〕

タイではシェアアップ、受注拡大等により売上高は増加しており、インドネシアでも二輪車・四輪車生産が順調に推移し、売上高は前期比33.8%増の572億円となりました。

### 〔欧州〕

欧州経済が依然停滞するなか、域内自動車販売が若干持ち直したことで、及び受注拡大により、売上高は前期比66.2%増の191億円となりました。

## 利益

国内が消費増税前の需要等で増収となり、北米・中国・アジアにおいても自動車増産や海外生産工場の稼働が寄与するなど増収となったことから、営業利益は前期比31.4%増の495億円、経常利益は前期比29.7%増の518億円となりました。当期純利益は独禁法関連損失の特別損失計上がありましたものの、前期比28.6%増の213億円となりました。



当期における1株当たり株主配当金につきましては、中間期末を12円といたしました。期末配当金につきましては、前期に引き続き当期も売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が、すべて過去最高となりましたことから、日頃の株主皆さまのご支援にお応えすべく、前期末に比べ2円増配の14円にて実施いたしました。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期に比べ4円増配の26円となりました。

今後とも株主皆さまのご期待にお応えすべく、収益改善・向上に努めてまいります。

## 今後の見通し

2015年(平成27年)3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内では消費増税前の駆け込み需要の反動減等が懸念されるものの、米国における受注増や、中国等新興国での自動車増産が見込まれることから、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、国内における自動車減産の影響、及びメキシコ等の新工場稼働に伴う固定費負担増等もあり、営業利益は前期比横這いの見通しであります。当期純利益につきましては、特別損益の改善等により前期比増益の見通しであります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年(平成26年)6月

取締役社長

大嶽昌宏

## 連結財務ハイライト

(単位:百万円)

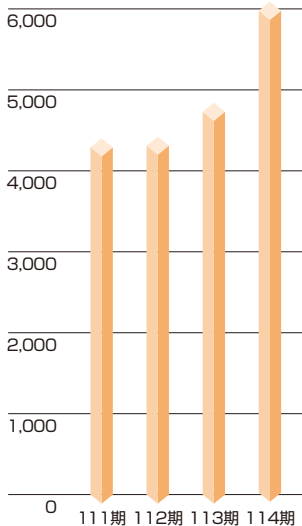
期別 区分	第111期 平成22/4~23/3	第112期 平成23/4~24/3	第113期 平成24/4~25/3	第114期 平成25/4~26/3
売上高	428,977	430,929	472,843	597,502
営業利益	37,434	31,725	37,668	49,506
経常利益	34,319	31,496	40,007	51,895
当期純利益	10,012	13,391	16,625	21,378
1株当たり当期純利益(円)	62.30	83.33	103.46	133.04
総資産	338,760	363,273	418,087	483,093
純資産	168,414	182,916	218,131	256,072

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 業績の推移

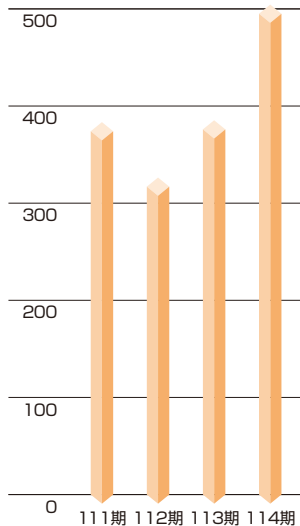
#### 売上高

(単位:億円)



#### 営業利益

(単位:億円)



### 米国NAL アラバマ工場・パリス工場を拡張

米国子会社のノース・アメリカン・ライティング・インク(NAL)は、北米における自動車照明器の新規受注増加に対応するため、2014年1月にアラバマ州のアラバマ工場、3月にイリノイ州のパリス工場を拡張しました。

NALは、米系及び全ての日系自動車メーカーへ自動車照明器を納入するとともに、最近では、LEDヘッドランプの生産も行うなど、全米No.1のランプサプライヤーに成長しています。

2014年夏には、ノース・アメリカン・ライティング・メキシコが生産開始を予定しており、今後とも北米事業の拡大、グループ収益力の強化に努めてまいります。



NAL パリス工場



NAL アラバマ工場

### LEDヘッドランプの開発

#### 中部科学技術センター顕彰「大賞」受賞

当社の「LEDヘッドランプの開発」が夜間の安全走行と環境保護に寄与しているとして、第12回(平成25年度)中部科学技術センター顕彰の「大賞」を受賞いたしました。

当社は、2007年に世界で初めてLEDヘッドランプをトヨタ自動車の「レクサスLS600h」で実用化しました。以降、LEDの輝度向上や小型軽量化、低コスト化など技術開発の促進により、現在では国内生産台数の1割程度のクルマに装着されるようになっていきます。今後さらなる技術革新により急速に採用が拡大、2016年頃には装着率が3割を超えるものと予想されています。

これからも当社は先進の光を追求するとともに、安全・環境に配慮した製品開発に取り組んでまいります。



最新のLEDヘッドランプを搭載した「レクサスLS」

# 地域別の状況

## グローバルネットワーク



広島小糸



福州小糸大億



上海小糸



コイト・チェコ



コイト・ヨーロッパ



コイト・ヨーロッパNV



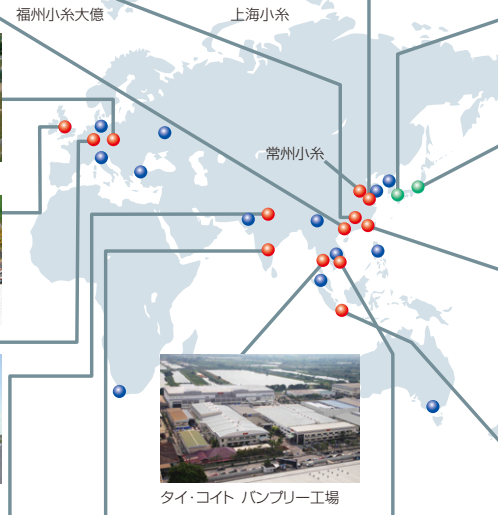
IJL パワール工場



IJL チェンナイ工場



タイ・コイト パチンプリ工場

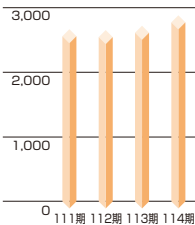


● 海外関係会社 ● 海外技術供与会社 ● 海外事務所

## 売上高の推移

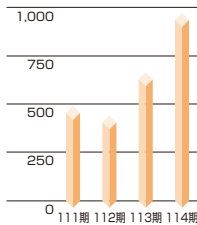
### 日本

(単位: 億円)



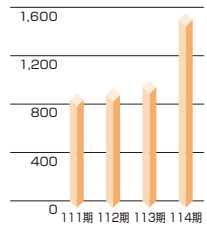
### 北米

(単位: 億円)



### 中国

(単位: 億円)





小糸九州



小糸製作所 静岡工場



NAL パリス工場



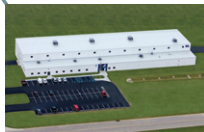
NAL フローラ工場



NAL セーラム工場



NAL アラバマ工場



NAL インディアナ金型工場



大億交通



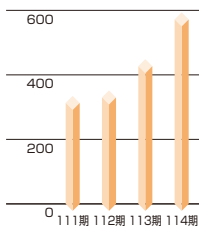
インドネシア・コイト



NALメキシコ

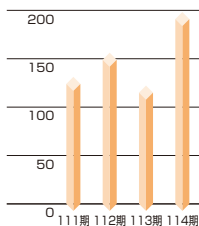
## アジア

(単位: 億円)



## 欧州

(単位: 億円)



# 連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>293,878</b>	<b>流動負債</b>	<b>185,328</b>
現金及び預金	95,018	支払手形及び買掛金	105,326
受取手形及び売掛金	105,236	短期借入金	38,269
電子記録債権	6,236	未払費用	17,969
有価証券	1,847	未払法人税等	8,506
たな卸資産	52,046	賞与引当金	4,546
未収入金	16,255	製品保証引当金	2,151
繰延税金資産	3,565	その他	8,558
その他	26,774	<b>固定負債</b>	<b>41,692</b>
貸倒引当金	△13,103	長期借入金	5,241
<b>固定資産</b>	<b>189,214</b>	繰延税金負債	582
<b>有形固定資産</b>	<b>114,080</b>	退職給付に係る負債	26,141
建物及び構築物(純額)	34,262	役員退職慰労引当金	353
機械装置及び運搬具(純額)	39,649	損害賠償引当金	2,589
工具、器具及び備品(純額)	13,257	製品保証引当金	4,841
土地	13,821	環境対策引当金	246
建設仮勘定	13,089	その他	1,694
<b>無形固定資産</b>	<b>1,039</b>	<b>負債合計</b>	<b>227,020</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>74,093</b>	<b>純資産の部</b>	
投資有価証券	71,695	<b>株主資本</b>	<b>189,404</b>
長期貸付金	29	資本金	14,270
繰延税金資産	1,000	資本剰余金	17,108
その他	1,520	利益剰余金	158,109
貸倒引当金	△152	自己株式	△84
<b>資産合計</b>	<b>483,093</b>	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>30,541</b>
		その他有価証券評価差額金	18,532
		為替換算調整勘定	8,665
		退職給付に係る調整累計額	3,343
		<b>少数株主持分</b>	<b>36,127</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>256,072</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>483,093</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 連結損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	<b>597,502</b>
売 上 原 価	504,321
売 上 総 利 益	93,180
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	43,674
<b>営 業 利 益</b>	<b>49,506</b>
営 業 外 収 益	3,936
受 取 利 息	1,593
受 取 配 当 金	869
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	11
為 替 差 益	334
そ の 他 の 営 業 外 収 益	1,127
営 業 外 費 用	1,547
支 払 利 息	828
航 空 事 業 安 全 対 策 費	490
そ の 他 の 営 業 外 費 用	228
<b>経 常 利 益</b>	<b>51,895</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>1,025</b>
<b>特 別 損 失</b>	<b>6,324</b>
<b>税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益</b>	<b>46,596</b>
法 人 税 等 合 計	17,173
少 数 株 主 利 益	8,044
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>21,378</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
税金等調整前当期純利益	46,596
減価償却費	21,522
売上債権の増減額	△8,330
たな卸資産の増減額	△10,508
仕入債務の増減額	14,524
法人税等の支払額	△16,576
その他	△11,656
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>35,572</b>
定期預金の増減額	△13,340
有価証券等の増減額	9,205
有形固定資産の取得による支出	△32,906
その他	1,011
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△36,030</b>
借入金 の 増 減 額	11,367
配当金 の 支 払 額	△6,872
その他	882
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,377</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>838</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>5,758</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>21,992</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>27,750</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役

代表取締役会長	大	嶽	隆	司
代表取締役社長	大	嶽	昌	宏
代表取締役副社長	横	矢	雄	二
代表取締役副社長	榊	原	公	一
代表取締役副社長	三	原	弘	志
専務取締役	植	木	和	雄
専務取締役	有	馬	健	司
専務取締役	川	口	洋	平
取締役常務執行役員	内	山	正	巳
取締役常務執行役員	草	川	克	之
取締役常務執行役員	山	本	英	男
取締役常務執行役員	加	藤	充	明
取締役	上	原	治	也

監査役

常勤監査役	後	藤	周	一
常勤監査役	菊	地	光	雄
監査役	草	野	耕	一
監査役	川	島	信	義

執行役員(取締役兼務者を除く)

常務執行役員	瀧	川	修	己
常務執行役員	豊	田		淳
常務執行役員	井	上		敦
常務執行役員	佐	藤		清
常務執行役員	小	長	谷	秀
執行役員	山	梨	隆	夫
執行役員	岩	城	一	仁
執行役員	豊	田	晃	一
執行役員	小	林	峯	夫
執行役員	渡	辺	真	司
執行役員	米	山	正	敏

## 会社の概要

- 商 号 株式会社小糸製作所  
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
- 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
- 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
- 資 本 金 142億70百万円(平成26年3月31日現在)
- 従 業 員 数 連結 18,742名(平成26年3月31日現在)  
単独 4,162名(平成26年3月31日現在)
- 主要事業所
- 本 社 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号  
Tel: (03)3443-7111
- (国際本部) Tel: (03)3447-5171
- 静岡工場 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地  
Tel: (054)345-2251
- (技術本部) 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
- 榛原工場 〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
- 相良工場 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
- 富士川工機工場 〒421-3306 富士市中之郷2340番地
- 研 究 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
- 東京支店 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
- 北関東支店 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目1番12号  
吉田エレクトロニクスオフィスビル3階
- 豊田支店 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
- 大阪支店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
- 広島支店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番46号
- 札幌営業所 〒065-0033 札幌市東区北33条東5丁目1番28号
- 仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号  
MB小田急ビル505号
- 北関東営業所 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目1番12号  
吉田エレクトロニクスオフィスビル3階
- 東京営業所 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
- 名古屋営業所 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
- 大阪営業所 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
- 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号  
南近代ビル5階
- 小糸パーツセンター 〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
- 海外事務所 米国:デトロイト、シアトル

## グループ会社一覧

小糸九州株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
コイト運輸株式会社	(輸送業務)
アオイテック株式会社	(電子・電気通信精密機器の製造・販売)
静岡電装株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
日星工業株式会社	(各種小型電球、電気機器の製造・販売)
藤枝オートライティング株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
静岡ワイヤーハーネス株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
榛原工機株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
静岡金型株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
コイト保険サービス株式会社	(保険代理業)
竹田サンテック株式会社※1	(樹脂成形用金型の製造・販売)
株式会社ニュー富士※2	(サービス業)
KIホールディングス株式会社	(航空機用シートの製造・販売)
コイト電工株式会社	(輸送機器関連製品、電気機器、住環境機器の製造・販売)
ミナモト通信株式会社	(交通信号・保安機器等の保守管理)
丘山産業株式会社	(鉄道車両用シート等の製造・販売)
ノース・アメリカン・ライティング・インク	(米 国:自動車照明機器の製造・販売)
ノース・アメリカン・ライティング・メキシコ	(メキシコ:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・ヨーロッパ NV	(ベルギー:自動車照明機器の販売)
コイト・ヨーロッパ・リミテッド	(英 国:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・チェコ s.r.o.	(チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
上海小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
広州小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
福州小糸大億車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
タイ・コイト・カンパニー・リミテッド	(タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
PT. インドネシア・コイト	(インドネシア:自動車照明機器の製造・販売)
大億交通工業製造股份有限公司	(台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
インディア・ライティング・プライベート・リミテッド	(インド:自動車照明機器の製造・販売)
K P S N . A . , I N C .	(米 国:鉄道車両電装品、シートの製造・販売及び航空機シートの保守)
常州小糸今創交通設備有限公司	(中 国:鉄道車両電装品の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

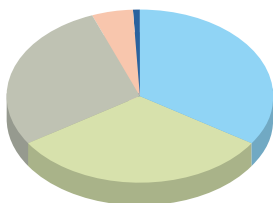
## 株式の状況

(平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	4,608名
(うち単元株所有の株主数)	3,793名)

### 所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	34.37%
その他国内法人	31.50%
外国法人等	28.33%
個人・その他	5.18%
金融商品取引業者(証券会社)	0.62%



- 金融機関
- その他国内法人
- 外国法人等
- 個人・その他
- 金融商品取引業者(証券会社)

### 大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
ジェーピー モルガン チェース バンク 385632	8,972
日本生命保険相互会社	5,680
株式会社三井住友銀行	5,442
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,306
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154
第一生命保険株式会社	4,000
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,659
株式会社デンソー	3,000
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	2,851

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

## 株式についてのご案内

- **事業年度** 4月1日～翌年3月31日
- **配当金受領** 毎年3月31日  
**株主確定日** 中間配当を行う場合 毎年9月30日
- **定時株主総会** 毎年6月中(年1回)
- **株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座 口座管理機関**  
**同 連 絡 先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL 0120-232-711(通話料無料)
- **上場証券取引所** 東京証券取引所
- **公 告 方 法** 電子公告により行います。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって  
電子公告による公告をすることができない場  
合は、日本経済新聞に掲載する方法により行  
います。  
公告掲載URL <http://www.koito.co.jp>

### 【ご注意】

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 【ご案内】

1. 平成26年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について  
平成26年1月1日以降に個人の株主さまが支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%<sup>(※)</sup>の源泉徴収税率が適用されます。  
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%。  
なお、株主さまによっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。  
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
2. 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて  
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。  
ご所有の株式のうち、特別口座に登録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。  
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

安全を光に託して

**Koito**

<http://www.koito.co.jp>

**R100**

古紙配合率 100%  
再生紙を使用しています。



植物油インキで  
印刷しています。